

2026 年 9 月 20、21 日

環境適応講習会 A（平面適応・移動空間）コース in 東京 受講生：約 70 名

A コースは平面・移動空間の適応で、寝返りや起き上がり、起立、歩行、リーチも移動として捉え、中枢神経疾患患者における移動の困難さと対策について検討しています。主に支持基底面と体性感覚、視覚を姿勢・運動制御の情報として提供し、安定的で効率的に遂行できるような実技提案を行っています。

当院から講師として、PT 大和田敦（寝返り・起き上りをテーマに講義・実技提示）、OT 坂本洋介（ドアのすり抜けをテーマに講義・実技提示）、アシスタントとして、PT 大山善久、OT 北島千春、他 4 名も受講生として参加しました。

同じ多摩地域にある北原国際病院にて 7 回目となる東京での開催。実技練習はグループに分かれアシスタントが 2 名ついて練習します。このテーマは一緒に動き、誘導するので、皆さんとても汗をかいて、筋肉痛になる方もいるくらい。台風の影響で少し早い終了となりましたが、最後まで質問が終わらないほど熱い講習会でした。

職場に戻ってからも、先輩と練習に励み、臨床で実践しています。

